



渡航受診者受入れのためのセミナー 医療渡航関連事業者の立場から

2018年11月30日



ジャパン・メディカル&ヘルスツーリズムセンター

株式会社JTB 経営戦略本部

—Confidential—

1 Copyright © 2016 Japan Medical & Health Tourism Center All Rights Reserved

【1】医療コーディネーターとは

・位置付けと役割、業務内容

【2】マーケット動向 (JMHCの実績から)

・健診と治療
・医療渡航者の出身国
・送患、送客先

【3】医療コーディネーターを取り巻く現状の課題など

・課題、トラブル事例、周知しておくべき事項など

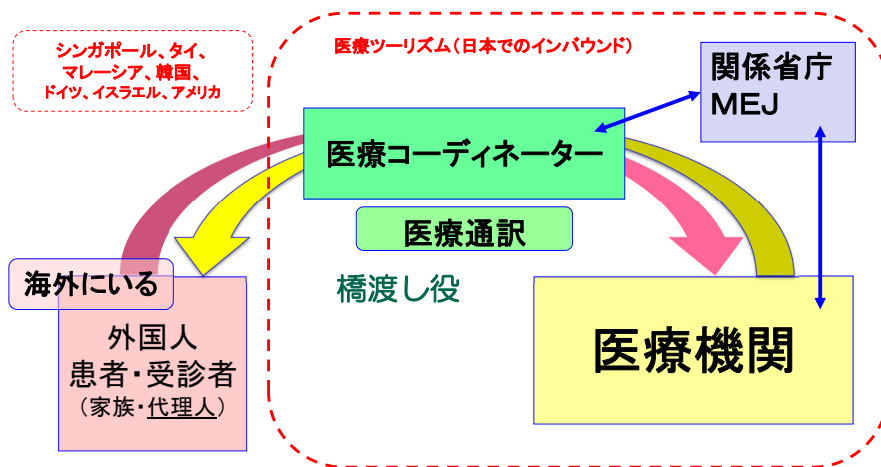
【4】地方に期待されること

・医療機関を選定する要素は何か？

—Confidential—

2 Copyright © 2016 Japan Medical & Health Tourism Center All Rights Reserved

【1】① 医療コーディネーターの立ち位置



○渡航受診者
(自由診療)

×在留外国人(健康保険保有者)
×訪日外国人旅行者

—Confidential—

3 Copyright © 2016 Japan Medical & Health Tourism Center All Rights Reserved

【1】② 医療コーディネーターの役割・業務内容



会社概要

株式会社 J T B (1912年創業)
従業員数：26,646名 (2016年3月31日現在)
取扱額：1兆3,230億円 (2017年度)
海外拠点：143都市・516拠点、他ラウンジなど
●旅行業 (第一種旅行業)
●認定医療渡航支援企業第一号 (MEJ-AMTAC-001)
●医療滞在ビザの身元保証機関第一号 (登録管理番号 A-001)

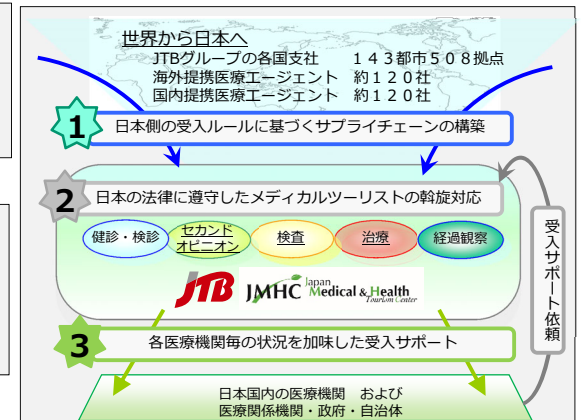
事業内容

医療コーディネーター事業
ジャパン・メディカル&ヘルスツーリズムセンター (JMHC) は、2010年に医療コーディネーター業務の専門部署として、日本最大の旅行会社 J T B グループが設立した事業です。
旅行会社のならではの視点や国際ネットワーク (143都市・508拠点) を活用し、予約手続き代行から受療までのサポートや医療滞在ビザの引受業務など総合的にサポートサービスを提供いたします。

JMHCの主な業務

<医療ツーリズムの受入サポート領域>
●訪日外国人受診者・患者の受療サポート対応
●多言語医療通訳 (コンシェルジュ)・翻訳対応
●健診・検診パッケージの造成・販売・予約・決済
●治療のための医療機関側サポート対応
●医療滞在ビザの身元保証業務

事業概要



<医療ツーリズムコンサルティング領域>
●医療・健康ビジネスの国際プロモーション業務
●訪日外国人受診者・患者の受け入れ整備
<旅行領域>
●宿泊や交通の手配対応 (専門セッションでの対応)



—Confidential—

4 Copyright © 2016 Japan Medical & Health Tourism Center All Rights Reserved

健診 北海道から沖縄まで全国13都道府県、38の医療機関でパッケージを造成

- ・中国からが大半（95%→90%）
他は、ベトナム、ロシアなどエリアは限定的
- ・95%が首都圏
さらに60%は都内中心。地方は、大阪、札幌。

治療 全国約60の総合病院、約70の専門クリニックと提携

- ・中国は50%
アジアが多いが、疾病や治療内容によって傾向がある
- ・首都圏は80%
埼玉、千葉、神奈川も多い。九州も6～7%

身元保証機関

「医療コーディネーター」
と同義ではない！
cf) AMTAC, 準AMTAC

医療滞在ビザ

不正な申請に協力する医療機関
杜撰な管理の身元保証機関
最大で90日間
従ってビザ免除国には意味がない
(競合国はビザ不要な場合も)

医療通訳

家族が通訳に就くのは原則不可とする
質・・・「資格制度」の整備が必要
量・・・地位(報酬)向上が必要
今後は希少言語の需要が高まる

医療保険制度の悪用

悪徳な仲介斡旋業者に注意

患者・家族・取り巻き

過度な期待(日本に行けば何とかなる)
自国で有力者、金持ちほど我儘
文化・習慣の違い
単なる知り合いも家族と名乗る
日本にいる仲介者が厄介者
中国やベトナムの外貨持ち出し制限

医療機関

診察は日本人の2、3倍の時間を要する
入院は個室必須
経営陣と現場の温度差
医事課と先生方の連絡不徹底
受け入れ可否回答の迅速性

医療機関の選定要素は何か？ (患者あるいはコーディネーター目線)

①立地・・・健診は最大のポイント

②知名度・・・SNS、国内とは違う

③設備・・・建物、医療機器(最新)

④料金・・・上記を補う要素

⑤受け入れ体制・・・

案内の多言語化というハード面
だけでなく、ソフト面も。

⑥迅速性・・・受け入れ可否判断
治療計画、見積り

- ・特徴、ウリは何か？(差別化を計れる得意分野)
- ・需要>供給 なもの: 「旅行透析」、「小児科」
- ・医療通訳の需要も拡大 (中国語、英語のみならず、ベトナム語など希少言語も)

JMHCのホームページ

<https://j-medical-healthcare.com/>

JTB Medical&Healthcare

ジャパンメディカル&ヘルスツーリズムセンター

E-mail: jmhc_info@j-medical-healthcare.com

住所: 〒103-0027 東京都中央区日本橋3-1-4 画廊ビル8階
TEL: 03-5290-1630 Office Hour: 9h30-18h00 ※土日祝を除く